

ミラーマスク (2005)

MirrorMask

メディア 映画

ジャンル ファンタジー アドベンチャー ドラマ

製作国 イギリス/アメリカ

時間 104分

公開情報 劇場未公開

【解説】

ファンタジー文学の旗手ニール・ゲイマンのオリジナル・ストーリーを「ラビリンス／魔王の迷宮」のジム・ヘンソン・カンパニーが実写映画化した異世界ファンタジー・ミステリー。空想好きの少女が異世界での冒険を通して、母親との葛藤を克服していく成長物語が、ファンタジーのお約束とも言える道具立てやユニークなキャラクターもふんだんに、美しく幻想的な映像で綴られてゆく。イラストや写真、コミックなどマルチに活躍するアーティスト、デイヴ・マッキーン。本作が記念すべき長編映画デビューとなる。

サーカス一座の座長夫婦の娘ヘレナ。ある日、彼女は日頃から口うるさい母とついに衝突、酷い言葉で罵ってしまう。その直後、母はショーの最中に舞台裏で倒れ、病院へと運ばれる。それから10日後、依然入院したままの母の容態は一向に回復せず、ヘレナは自分を責め、激しく落ち込むのだった。そしてその晩、ヘレナは奇妙なマスクをした男と出会い、その男に連れられ摩訶不思議な世界へと迷い込む。そこは境界線を隔てて光の国と闇の国がバランスを保っている世界。しかしある時、ヘレナに似た闇の国の王女が光の国からチャームと呼ばれるミラーマスクを盗み出し、以来世界のバランスが崩れてしまう。光の女王は眠りから覚めることができず、世界は恐ろしい闇の影に呑み込まれようとしていた…。

【クレジット】

監督	デイヴ・マッキーン	Dave McKean	
製作	サイモン・ムーアヘッド	Simon Moorhead	
製作総指揮	マーティン・G・ベイカー	Martin G. Baker	
	リサ・ヘンソン	Lisa Henson	
	マイケル・ポリス	Michael Polis	
原案	ニール・ゲイマン	Neil Gaiman	
	デイヴ・マッキーン	Dave McKean	
脚本	ニール・ゲイマン	Neil Gaiman	
撮影	アントニー・シャーン	Antony Shearn	
編集	ニコラス・ガスター	Nicolas Gaster	
音楽	イアン・バラミー	Iain Ballamy	
出演	ステファニー・レオニダス	Stephanie Leonidas	ヘレナ／闇の王女
	ジェイソン・バリー	Jason Barry	バレンタイン
	ジーナ・マッキー	Gina McKee	ジョアン／闇の女王／光の女王
	ロブ・ブライドン	Rob Brydon	モリス・キャンベル／総理大臣
	ニック・ロブソン	Nik Robson	ピンゴ
	ドラ・ブライアン	Dora Bryan	
	スティーヴン・フライ	Stephen Fry	